

薊利用

へし、

〔食物和歌本草〕^六大薊小薊

あざみには大小あれどおもの能は古血をやぶり生ず新血 薊菜寒にかからくして血の道や
長血血崩下血にも吉 あざみ疵万のかさの薬也筋骨をつぎ腰いたむ治す あざみこそ勞瘵
に吉氣を散す虫にも薬過し食すな あざみよく常に精汁のもれやすく尿血ありて多く瘦に

〔延喜式〕^{三十九}内膳 供奉雜菜

日別一斗○中 薊六把准六升自三

漬年料雜菜

薊二石四斗合料鹽七升二 右漬春菜料

〔年中行事秘抄〕上子日内藏司供若菜事

内膳司同供之

十二種若菜○中

薊

〔春日正預祐範記〕慶長十年乙巳正月以來御神事次第

五月

一五日御節供如例○中

一前神主時盛、アザミヲ備進、不謂由及沙汰、

〔本草和名〕^{十一}蒲公草、一名構耨草、上江項反、下奴豆反、和名布知奈、一名多奈。

〔倭名類聚抄〕^{二十}蒲公草、本草云、蒲公草、和名布知奈、一名構耨草、上江項反、

〔和爾雅〕^七菜蔬、蒲公英、蒲公丁、并同、

蒲公英